

平成29年度 第1回 東京・神奈川地区4国立大学法人  
公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年12月5日(火) 13:00~14:45 横浜国立大学 本部棟 第1会議室	
委員	委員長 林 静雄 (大学名誉教授) 委員 清水 幹裕 (弁護士) 委員 竹内 啓博 (公認会計士)	
審議対象期間	平成28年7月1日~平成29年6月30日	
抽出案件(合計)	5件	(備考) 資料7 審議案件一覧表に基づき、各大学の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
工事(小計)	4件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1件	
簡易公募型プロポーザル(拡大)	0件	
随意契約	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

質 問	回 答
<p><b>議事 1. 東京・神奈川地区 4 国立大学法人における発注状況等 (H28. 7. 1～H29. 6. 30)</b></p> <p>①東京・神奈川地区 4 国立大学法人において発注した建設工事について</p> <p>(事務担当より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>②東京・神奈川地区 4 国立大学法人において発注した設計・コンサルティング業務について</p> <p>(事務担当より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>③報告遅延について</p> <p>(事務担当より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>④指名停止等の措置状況について</p> <p>(事務担当より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> <li>・特になし</li> <li>・特になし</li> <li>・特になし</li> </ul>
<p><b>議事 2. 個別審査</b></p> <p>①審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について</p> <p>(事務担当より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>

質 問	回 答
<p>②建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議について</p> <p>1) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【東京医科歯科大学 国府台団地国際交流会館手すり改修工事（その2）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（その1）の工事内容、契約の相手方は（その2）と同じか。また、その落札結果は公開されているか。</li> <li>・ 工事現場は千葉県となっているが、このような時は地域要件は千葉県を中心に考えるのか。</li> <li>・ 2者が辞退している理由は何か。</li> <li>・ 入札金額を見ると、2者が予定価格を大幅に超過しており、1社だけぎりぎり予定価格の範囲内にあり、結果的に高落札率になったように見える。予定価格が厳しすぎたということはあるのか。</li> <li>・（その1）の工事の予定価格が高過ぎたということか。</li> <li>・（その1）の工事で、予定価格と落札価格との乖離の原因は何だったのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ手すり工事で、隣の建物となっている。また、契約の相手方は同じである。落札結果は公開されている。</li> <li>・ 大学本部所在地である湯島と要件は変わらない。</li> <li>・ 2者とも技術者を確保できなかったためである。</li> <li>・（その1）の開札結果が低入札案件になりそうな結果であった。1170万が590万円となり落札率は50.4%であった。この結果を受け、見積の内容もあわせて精査した上で、予定価格を設定した。</li> <li>・ 見積もりに対する精査は適正にしている。あとは、入札者の競争により落札したいという意欲次第であり、ギリギリの価格で応札したと考える。</li> <li>・ 製品代の価格差が大きくなっていた。落札業者の見積を参考に掛け率を見直しして、予定価格を設定した。</li> </ul>

質 問	回 答
<p>2) 一般競争入札方式（最低価格落札方式） 【東京海洋大学（品川）自家発電室等屋内消火栓設備改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1者入札になったことの原因はどのように考えるか。</li> <li>・工事としては特殊な工事なのか。</li> <li>・地域要件に茨城県は入れていないのか。館山の設備の場合は入れるのか。</li> <li>・実績対象が庁舎・教育研究施設に限られているが、工事内容から民間の商業施設なども対象にしているのではないのか。これも原因になっているのではないのか。</li> <li>・工期（3ヶ月）が厳しかったということはないか。工期の時期（12～3月）は工事が混んでしまう時期なのか。この時期をずらせば競争性はあったのか。年度末になった理由は何か。</li> <li>・予定価格の設定方法はどのように行ったのか。徴取した見積もり業者の中に落札業者はいたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術者の配置が難しくなったことが原因と聞いている。</li> <li>・特殊な工事ではない。消火栓起動スイッチの切替工事のみで機器の更新がないことも1者入札の一因と考えられる。</li> <li>・東京都の南に位置しているため、近隣3県にしている。千葉県が現場になる場合は近隣県として入れている。</li> <li>・学校における自動火災報知設備の設置基準を基本とし、同種の施設の実績を対象にしたが、民間の建物でも問題ない。</li> <li>・3ヶ月あれば充分である。時期は一般的には混んでいると思われる。時期をずらせば競争性は高まったと思われる。予算の関係で本工事は年度末になった。</li> <li>・防災メーカー3社から見積もりをとり、一定の掛け率をかけた。落札業者は、この3社に含まれてはいない。</li> </ul>
<p>3) 一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型）） 【横浜国立大学（常盤台）基幹整備（電話交換設備）工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価点が横並びになっており、結果的に最低価格落札方式と一緒にしまっているが、総合評価でやらなければならない理由は何なのか。別のやり方がないか検討してもよいのではないか。</li> <li>・横浜国立大学だと、地域要件に静岡県や山梨県を入れることは考えていないか。千葉が入っているわけだから検討の余地はあるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内規定により、予定価格が一千万円以上の金額の工事入札は総合評価落札方式で行うこととなっている。</li> <li>・関東という枠で考えているため入れていない。</li> </ul>

質 問	回 答
<p>・電話交換機の実勢価格を調べるのは難しいのか。</p> <p>・低入札価格調査で短期集中工期によるためとあるが、現実に非常に短い期間でやったのか。入札する時に短期でできることはわかっていたのか。</p> <p>・労務費が予定価格に対して安くなっているのが気になる。労働環境が厳しいといったリスクがあることも考慮すべき。</p> <p><b>4) 一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型））</b>  <b>【お茶の水女子大学 附属図書館新営その他電気設備工事】</b></p> <p>・これだけ多くの入札者があったのは4月の発注というのが大きな理由なのか。公共施設に絞ると、経験のない新規業者が入ってこなくなる。</p> <p>・競争参加資格として、やはり公共施設の設定にはこだわりがあるのか。</p> <p><b>5) 随意契約</b>  <b>【お茶の水女子大学 国際留学生交流サロン新営設計及び工事監理業務】</b></p> <p>・建設費が妥当かどうかの判断は適切に行っているか。</p> <p>・工事は一般競争入札なのか。</p> <p>・建物は寄附金の範囲内で建てるものなのか。</p>	<p>・機器だと難しいと考える。</p> <p>・公告では約5ヶ月としていたが、機器の納期は別として、作業自体は、約2ヶ月で行った。事前調査の段階ではやはり約5ヶ月は必要とのことで短期でできるとは把握していなかった。</p> <p>・工期及び人員の協力体制等について一層考慮していく。</p> <p>・各社とも3月で他工事が完了しているので、技術者等に余裕があり、時期的に良かったと考えている。結果的に競争性が増し、価格が安く抑えられた。</p> <p>・本来であれば、もっと細かく指定したかったが、門戸を広げる意味で、「公共施設」とした。「公共施設」を外すと、文部科学省等の工事標準仕様書に基づいて現場管理するため、民間施設の実績のみでは対応に苦慮するという事情もある。</p> <p>・建設費の算出はこれからである。設計業務委託料については、所定の算出要領に基づいて積算した予定価格の範囲内で契約している。</p> <p>・寄附者からの工事業者の指定はないため、一般競争入札を行う。</p> <p>・基本的にはそのように考えているが、入札の結果等で寄附金を超えた場合、大学の自己資金の持ち出しか、建築規模の縮小かのいずれかと考える。</p>

質 問	回 答
<p>議事 3. その他</p> <p>①再苦情処理会議への申立て状況</p> <p>(事務担当より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>②重要な調達の事前審査状況</p> <p>(事務担当より説明)</p> <p>・特になし</p>	<p>・特になし</p> <p>・特になし</p>